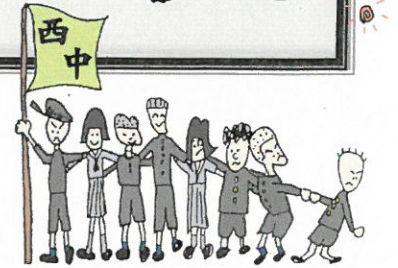


茨木市立西中学校

生徒会ニュース

第16号 2016年3月23日(水)



ゴールは

仲間の思いが

聴けるクラスに

ミーティングを
終わって

ミーティング一週間ほど前、クラスの雰囲気少し悪くなった気がしました。そこで、班長会を二回開き、声かけの仕方やミーティングの持ち方を話し合いました。担任の先生から、「クラスミーティングは“全員が本音で語れるか”ではなく“全員で本音を語れるという雰囲気をつくれるか”が、本当のゴールだ」と伝えられました。その言葉を聞いて、私は全員が本気で聴き、受け止めてほしいという気持ちでミーティングに臨みました。

ミーティングで、Aさんの「自分に注意してくれた相手に反抗してしまい、まだ謝っていないけど反省しています。」という言葉や、Bさんの「一年生の時に比べ学校・クラスが楽しいと感じられるようになった。」ということを知り、みんなクラスをよくしていきたい、自分自身もよくなりたいと思っていて、そのために一生懸命頑張っているんだということを感じることができました。また、仲間にかかわるとはどんな意味なのか、共に成長するとはどんなことをいうのか、また、自分はこれからどう行動していけばよいのかを、考えるよい機会になりました。

生徒会が言っている「班＝家」というのは、そこにいて安心できる、思いを受け止めてもらえる関係のことで、担任の先生が言われた「本音が語れる雰囲気」こそが「班・クラス＝家」のことなんだと、ぼんやりわかってきました。

生徒会本部役員の感想



3月24日(修了式・集会)





日常・仲間・自治

3月 生活目標:〔仲間にありがとう〕

校長先生のお話

学年・クラスのゴール 仲間にありがとうと言えましたか。

本 部

-  3月の生活目標 「仲間にありがとう」
-  ミーティングを終えて
* 左ページ参照
-  新入生歓迎会について
新入生にとって:生徒会の一員となる場
在校生にとって:各学年で作ってきたものと、生徒会活動の意義と伝える場
全校生徒にとって:新年度の生徒会活動スタートの場
-  部活キャプテン会議を開き、部活紹介の準備をはじめています

学級委員会

- 1年** 1年生は、1年間、行事や日常のいろんな取り組みを通して仲間作りを進めてきました。最後のクラスミーティングでもつらかったことや本音を出し合うことができ、みんなでそれを真剣に受け止めることができました。新しいクラスになっても、そんな信頼関係のあるクラスをつくっていきたいと思います。そのために「声かけ」をがんばっていきたいです。そして、どんなときも人の気持ちを考えて行動できるようになることが課題です。みんなでチクチク言葉をなくし、後輩に尊敬されるような先輩になっていきましょう。
- 2年** 私たちは、学級目標を達成するために、クラスミーティングを大事にしました。クラスミーティングの本番までに、学級委員や班長さんと、良い雰囲気を取り組めるように話し合いなどをしました。その取り組みによって、クラス全員が「本音」で語ることができました。このクラスミーティングで、今まで知らなかった「仲間」の本音などを知ることができました。今月の月間目標の「仲間」にありがとうというのをしっかりと伝えられたと思います。

生徒指導の先生より

3年は卒業し、1・2年生は進級する事になります。この学年は今日で修了する事になりますが、同時に来年の生活の始まりという事を意識して、春休みを過ごしてもらいたと思います。